

## 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程

### (目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人西ノ島町社会福祉協議会（以下「この法人」という。）の定款第10条及び第25条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### (定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 評議員とは、定款第6条に基づき置かれる者をいう。
- (3) 報酬とは、職務執行の対価として受ける財産上の利益である。
- (4) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）等であって、報酬とは明確に区分されるものとする。

### (報酬の支給)

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬を支給する。

2 評議員には、定款第10条で定める金額の範囲内で、報酬を支給する。

### (報酬の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間90万円以内とする。

2 この法人の全監事の報酬総額は、年間10万円以内とする。

3 理事、監事及び評議員に対する報酬は、別記「理事、監事及び評議員の報酬」に定める額とする。

### (費用弁償の支給)

第5条 この法人は、役員及び評議員がその職務の執行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

2 役員及び評議員には、出張に要する旅費（交通費、宿泊費）を、一般職員出張旅費基準に準じて出張費として支給することができる。

### (報酬の支給日)

第6条 会長の報酬は、毎月21日に支払うものとする。なお、支給日が土日、祝日にあたる場合は、前営業日に支払うものとする。

2 会長以外の理事、監事及び評議員の報酬は、必要の都度、支払うものとする。

### (報酬の支給方法)

- 第7条 報酬は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。
- 2 報酬は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

### (公表)

- 第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

### (改廃)

- 第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行う。

### (補足)

- 第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、会長が評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

### 附 則

この規程は平成29年6月12日から施行する。〔平成29年4月1日から適用する。〕

この規程は令和7年4月1日から施行する。

### 別記 理事、監事及び評議員の報酬

役 職 名	報酬の額
会 長	月額 50,000 円
会長以外の理事（理事会・評議員会・内部経理監査時等）	日額 3,200 円
監事（理事会・評議員会時）	日額 3,200 円
〃（監査日）	日額 4,000 円
評議員（評議員会時）	日額 3,200 円